



市民が  
つながり、  
活躍できるまち



鳥栖市総合計画▶



### 協働のまちづくり

- 「私たちの好きなまちは、私たちでつくろう」を合言葉に、市内8地区のまちづくり推進協議会で、地域の課題解決を目的に活動しています
- 男女共同参画社会の実現を目指し、フォーラムやセミナーを開催しています

### 多文化共生

- 国際交流イベント『こくさいカフェ』や日本語教室『とすにほんごひろば〜とりんす〜』を開催しています
- 鳥栖・ツアイツ子ども交流事業でホームステイなどを行い、こどもたちが異文化交流に取り組んでいます

### 支え合い

- いつまでも安心して暮らせるように、高齢者などに定期的な声掛けを行うなど、近隣住民や協力事業者による見守り活動に取り組んでいます
- 各町区の憩いの場である『通いの場』の立ち上げ支援を実施しています



「鳥栖をこんなまちにしたい。そのためにはこんなことができる」—市民がこうした気持ちになれるように、行政が共に考え、後押しし、人と人がつながり、市民が活躍できるまちづくりを進めます。

- |   |   |
|---|---|
| ① | ② |
| ③ | ④ |
- ①「まちづくり推進協議会(まち協)」の活動の様子。各地区のまち協は、安全・安心や地域交流、健康福祉などの部会を設置し、さまざまな分野で活動を行っています ②毎年開催している「男女共同参画フォーラム」。参加者からは「自身の言動を振り返ったり、これからの行動を考える有意義な時間になった」などの感想が寄せられています ③「鳥栖・ツアイツ子ども交流事業」に参加した鳥栖市とツアイツ(ドイツ)のこどもたち。新型コロナウイルス感染症による活動自粛期間中もオンラインで交流し、文化などを紹介していました ④各町区の公民館などで行っている「通いの場」。住民主体で介護予防の体操(とすっこ体操)などを行っており、健康づくりやつながり構築の場となっています